

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月29日  
国土交通省航空局

評価対象事業名: 令和5年度 離島航空路に係る地域公共交通確保維持改善事業

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
長崎県離島航 空路線協議会	オリエンタルエア ブリッジ(株)	【長崎～杵岐線】 島民の生活路線と して1日2往復運航	①旅行商品造成・販売に向けて旅行 会社セールスを実施(主なターゲット: 首都圏・大阪・名古屋・北海道)。 ②シーズン毎にダイヤを見直し、東 京・大阪-長崎線との接続を改善。 ③プロモーション運賃として、28日お よび60日前までの予約・購入で適用さ れる割引運賃の設定を継続。また、6 月・11月にタイムセールを実施。利用 促進を図った。 ④SNS(Instagram・Twitter)を活用しイ ベントやキャンペーン等の情報を発 信。 ⑤離島への移住や交流人口拡大の ため、長崎県と連携し、離島留学補助 や離島取材費用助成などのキャン ペーンを実施。	A	B	今後、杵岐島の人口減少や高 齢化に伴う利用者の減少が見 込まれるため、首都圏をター ゲットとした旅行商品造成の拡 充や、SNSによる宣伝活動・運 賃戦略などにより交流人口を増 やし、安定した運航と路線の維 持確保に努める必要がある。 また、引き続き、事業者による 費用削減と収益改善、利用者 需要喚起対策を進めるととも に、県・市による支援及び杵岐 島内の観光資源を活用した観 光客誘致等利用促進に取り組 む。	目標達成には至らなかった ものの、離島住民のための 生活路線維持が図られ事業 は適切に実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	
		【長崎～福江線】 島民の生活路線と して1日3往復運航	①旅行商品造成・販売に向けて旅行 会社セールスを実施(主なターゲット: 首都圏・大阪・名古屋・北海道)。 ②シーズン毎にダイヤを見直し、東 京・大阪-長崎線との接続を改善。 ③プロモーション運賃として、28日お よび60日前までの予約・購入で適用さ れる割引運賃の設定を継続。また、6 月・11月にタイムセールを実施。利用 促進を図った。 ④SNS(Instagram・Twitter)を活用しイ ベントやキャンペーン等の情報を発 信。 ⑤離島への移住や交流人口拡大の ため、長崎県と連携し、離島留学補助 や離島取材費用助成などのキャン ペーンを実施。	A	A	今後、福江島の人口減少や高 齢化に伴う利用者の減少が見 込まれるため、首都圏をター ゲットとした旅行商品造成の拡 充や、SNSによる宣伝活動・運 賃戦略などにより交流人口を増 やし、安定した運航と路線の維 持確保に努める必要がある。 また、引き続き、事業者による 費用削減と収益改善、利用者 需要喚起対策を進めるととも に、県・市による支援及び杵岐 島内の観光資源を活用した観 光客誘致等利用促進に取り組 む。	離島住民のための生活路線 維持が図られ事業は適切に 実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月29日  
国土交通省航空局

評価対象事業名: 令和5年度 離島航空路に係る地域公共交通確保維持改善事業

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
長崎県離島航空路線協議会	オリエンタルエアブリッジ(株)	【長崎～対馬線】 島民の生活路線として1日4往復運航	①旅行商品造成・販売に向けて旅行会社セールスを実施(主なターゲット: 首都圏・大阪・名古屋・北海道)。 ②シーズン毎にダイヤを見直し、東京・大阪-長崎線との接続を改善。 ③プロモーション運賃として、28日および60日前までの予約・購入で適用される割引運賃の設定を継続。また、6月・11月にタイムセールを実施。利用促進を図った。 ④SNS(Instagram・Twitter)を活用しイベントやキャンペーン等の情報を発信。 ⑤離島への移住や交流人口拡大のため、長崎県と連携し、離島留学補助や離島取材費用助成などのキャンペーンを実施。	A	B	今後、対馬島の人口減少や高齢化に伴う利用者の減少が見込まれるため、首都圏をターゲットとした旅行商品造成の拡充や、SNSによる宣伝活動・運賃戦略などにより交流人口を増やし、安定した運航と路線の維持確保に努める必要がある。また、引き続き、事業者による費用削減と収益改善、利用者需要喚起対策を進めるとともに、県・市による支援及び舌岐島内の観光資源を活用した観光客誘致等利用促進に取り組む。	目標達成には至らなかったものの、離島住民のための生活路線維持が図られ事業は適切に実施されている。今後の改善点に記載された内容を実施され、引き続き、路線の維持確保に努められたい。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月29日  
国土交通省航空局

評価対象事業名: 令和5年度 離島航空路に係る地域公共交通確保維持改善事業

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
鹿児島県奄美地 域離島航空路線 協議会	日本エアコミュニ ター(株)	喜界ー鹿児島線  人及び物資を運搬 するため、喜界～ 鹿児島間を1日2往 復運航。	引き続き路線の維持確保に 必要な取組を実施している。	A	A	島の過疎、高齢化等により 利用者が減少している中で、 当該航空路線を引き続き維 持するために、きめ細やかな 事業運営や業務の効率化、 コスト削減等に努める。	離島住民のための生活路線 維持が図られ事業は適切に 実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	
		徳之島ー奄美線  人及び物資を運搬 するため、徳之島 ～奄美間を1日2往 復運航。	引き続き路線の維持確保に 必要な取組を実施している。	A	A	島の過疎、高齢化等により 利用者が減少している中で、 当該航空路線を引き続き維 持するために、きめ細やかな 事業運営や業務の効率化、 コスト削減等に努める。	離島住民のための生活路線 維持が図られ事業は適切に 実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月29日  
国土交通省航空局

評価対象事業名:令和5年度 離島航空路に係る地域公共交通確保維持改善事業

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
鹿児島県奄美地 域離島航空路線 協議会	日本エアコミュニ ター(株)	沖永良部ー鹿児島 線  人及び物資を運搬 するため、沖永良 部ー鹿児島を1日3 往復運航。	引き続き路線の維持確保に 必要な取組を実施している。	A	A	島の過疎、高齢化等により 利用者が減少している中で、 当該航空路線を引き続き維 持するために、きめ細やかな 事業運営や業務の効率化、 コスト削減等に努める。	離島住民のための生活路線 維持が図られ事業は適切に 実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	
		与論ー奄美線  人及び物資を運搬 するため、与論ー 奄美を1日1往復 (与論ー那覇ー奄 美間を三角運航) 運航。	引き続き路線の維持確保に 必要な取組を実施している。	A	A	島の過疎、高齢化等により 利用者が減少している中で、 当該航空路線を引き続き維 持するために、きめ細やかな 事業運営や業務の効率化、 コスト削減等に努める。	離島住民のための生活路線 維持が図られ事業は適切に 実施されている。 今後の改善点に記載された 内容を実施され、引き続き、 路線の維持確保に努められ たい。	